

伊賀市 事務事業評価シート

経常的事務事業

事業名	1244	介護保険認定審査会事務	会計	09	介護保険特別会計
基本施策	6	高齢者の健やかな生活を支える	款	01	総務費
担当部課名		介護保険課	項	03	介護保険認定審査会費
作成者氏名	中出 富一	連絡先	目	01	介護保険認定審査会費
			細目	101	介護保険認定審査会経費
			細々目	01	介護保険認定審査会経費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を) 介護保険の認定申請者(新規・更新及び変更申請)	成果(どうなるのか) 介護認定申請に対して、公平・公生かつ可能な限り速やかな審査・判定を行うことにより、適正な介護認定を行う。
本年度事業内容	被保険者の申請に基づき、認定調査員が心身の状態を訪問調査し、併せて主治医からの意見書を基に介護認定審査会が要介護・要支援の審査・判定を行う。その結果に基づき市(保険者)が認定し、結果を申請者に通知する。	
根拠法令・要綱等	介護保険法・介護認定審査会規則	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	1	1	1
人件費合計(A)	7,200	7,200	7,200
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	24,025	26,908	27,308
委員報酬	19,610	22,548	22,773
通信運搬費	3,468	3,556	3,591
その他	947	804	944
合計(A+B)	31,225	34,108	34,508
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	31,225	34,108	34,508
上記①～③に関する特記事項	臨時職員1名		

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
認定審査会開催回数	回	195	212	208			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
審査判定件数	要介護認定度の判定状況については、審査・判定の件数で指標	件	5110 目標 ()	5470	5630
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

高齢者の増加に伴う要介護者の増加及び介護保険制度の浸透に伴う介護保険サービスの利用希望者の増加により、要介護認定申請は毎年確実に増加している。

評価	有効性	3	平成18年4月に法改正され、新予防給付が創設され認定審査会において、対象者を選定。今後ますます審査会の役割は重要である。委託は、業務の性格上なじまない。効率性に関しては、更新申請の認定期間を状態に応じて最大24ヶ月にするなど、制度上の範囲内で努力した。	総合評価 A
	達成度	4		
	効率性	4		